



READ Me



ネットワークから最新のソフトウェアをダウンロードできることは、インターネットの大きな魅力の1つです。このコーナー「READ Me」では、ネットワークから入手できる最新のソフトウェアに焦点をあてて、必ず役に立つ情報満載でお届けします。まずは今月の注目ソフトから。

インターネットが
ますます楽しくなる
ソフトウェア
3選

HOTTEST TOOLS

今月の注目ソフト

1

【ポイントキャスト】

PointCast Network Ver.2.0 Beta1 日本語版

プッシュ型情報サービスの代名詞にもなっているポイントキャスト社が、10月16日から日本語での情報提供サービスを開始した。これに合わせてビューアソフトである「PointCast Network」も日本語化された。いままで海外のニュースばかりで、あまりありがたみを感じていなかった人も、これでポイントキャストの魅力を感じることができるはずだ。

コンテンツは10種類

注目されていたコンテンツは、日本語版では8種類のチャンネルが提供されている。25社の株式の動向をチェックできる「企業」、日本全国の天気をチェックできる「お天気」、各産業のニュースが読める「産業」、asahi.comに掲載されているニュースが読める「朝日新聞」、日刊スポーツが提供する「スポーツ」、ほかに「ライフスタイル」や「ニュース」、「CNN」といったチャンネルがある。今後、さらに日経BP社とインプレスのチャンネルが追加される予定だ。

自分好みにカスタマイズ

「カスタマイズ」①を押すと自分好みにチャンネルを設定できる。はじめから登録されているトピックを削除したいときや、新たにトピ

ックを追加したいときはここで設定する。ダイアルアップユーザーは、登録するトピックをある程度絞って少なくしておき、データの更新に時間がかからないようにするのも手だ。

便利なティッカーとスマートスクリーン

ティッカー②は、ニュースがスクロールしながら表示されるので、ほかの作業をしながらでも情報をチェックできる。パソコンで作業をしていないときは、スクリーンセーバー形式のスマートスクリーン③を使おう。

バージョンアップはインターネットで

PointCast Networkのバージョンアップは、インターネット経由で簡単に行える。最新の



① ②を押すと画面内にWWWブラウザが表示される。



③ スクリーンセーバー形式でニュースが表示される。



① 自分の興味のあるトピックだけを選ぶことができる。

動作環境

OS : ウィンドウズ95、NT4.0
CPU : 486、Pentium以上
メモリー : 16Mバイト以上

バージョンが出ると④のような表示になり、ここを押すと自動的に最新のソフトウェアにバージョンアップされる。ダウンロードとセットアップの手間が省けるわけだ。

HOTTEST TOOLS

今月の注目ソフト

2

[ホームページ]

HomeSite Ver.2.5J

動作環境
OS : ウィンドウズ95、NT4.0

HomeSite は自動的にHTML タグを入力してくれるHTML エディターの中でも、タグ派のユーザーに絶大な人気を誇るソフトウェアだ。スタイルシートやHTML 3.2 など、対応しているタグの多さも群を抜く。今回紹介する待望の日本語版では、英語版のバージョン2.5 で問題のあった日本語のインライン入力も問題なくできる。さっそくタグ派必携のHTML エディターを試してみよう。

対応しているタグの多さは圧倒的

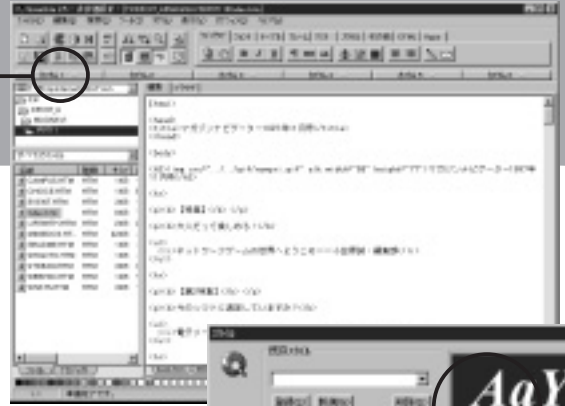
「HomeSiteのウリは、対応しているタグの多さだ。HTML3.2の大部分に加え、<MULTICOL>や<SPACER>などのネットスケープが独自に拡張したタグや、<MARQUEE>といったマイクロソフト独自のタグにも対応している。これらのHTMLタグは、ボタンを押せば自動的に入力されるが、ほとんどのタグにショートカットキーが割り当てられている。頻繁に使うタグはショートカットキーを使ったほうがより入力が楽だ。さらに、①のカスタムボタン

には複数のHTML タグを登録することができる。たとえば、ボタン1つで<CENTER><H3>という3種類のタグを一度に入力することも可能なのだ。

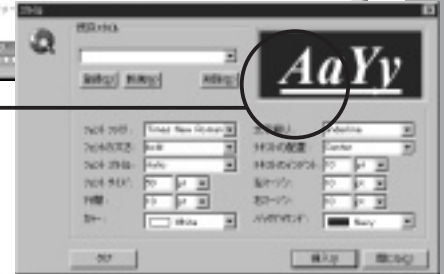
スタイルシートに対応

面倒なカスケーディングスタイルシート(CSS)も簡単に設定できる。複雑なタグを入力しなくても、メニューから各項目を選ぶだけでスタイルシートのタグが入力される。②に表示されるサンプルを見ながら、いろいろ項目を変更してみよう。

① 白黒のページだから分らないが、HTML タグが色分けして表示されるので分かりやすい。



②



② 注目のスタイルシートも思いのまま。サンプルが表示されるので分かりやすい。



配布元 : アレリア社
CD-ROM収録先 :
☐ Trial Win Homesite
入手先 : <http://www.allaire.co.jp/>

内部ブラウザはIE

内部ブラウザにインターネットエクスプローラを使用しているため、作成したページの確認が楽だ。ネットスケープの場合は、残念ながら外部ブラウザとして登録するしかない。

HOTTEST TOOLS

今月の注目ソフト

3

[リンクシンク]

LinkSync Ver.1.1

動作環境
OS : Windows95、NT



配布元 : ForeFront社
CD-ROM収録先 : ☐ Win Linksync
入手先 : <http://www.ffg.com/linksync/>

ネットスケープナビゲーターとインターネットエクスプローラという2大WWWブラウザ双方がHTMLを独自に拡張しているため、ページによってブラウザを使い分けている人は多いはずだ。こんな場合にやっかいなのが、「ブックマーク」と「お気に入り」の内容がバラバラになってしまうこと。そんな悩みを解決してくれるのが、このLinkSyncだ。自動的に「ブックマーク」と「お気に入り」を同じ内容にしてくれる優れたもののソフトウェアだ。

「ブックマーク」と「お気に入り」を同期する

LinkSyncをセットアップすると、タスクトレイにアイコン①が表示される。アイコンを選択して右クリックするとメニューが表示されるので「Configure」を選ぶ。ここでネットスケープナビゲーターの「ブックマーク」の場所とインターネットエクスプローラの「お気に入り」の場所をそれぞれ選択する。設定はこれだ

だけでOKだ。①をダブルクリックすると同期する。編集部で試したところ、最新のネットスケープナビゲーター4.0とインターネットエクスプローラ4.0でも問題なく動作した。

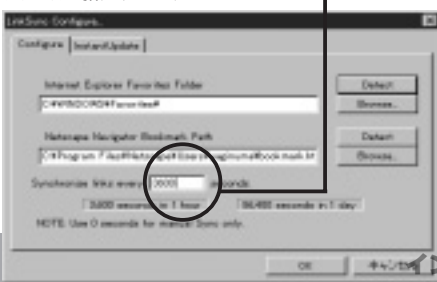
同期時間も思いのまま

LinkSyncの優れたところは、定期的に同期させるように設定できるところだ。②に同期させたい時間間隔を入力するだけでその時間になると自動的に同期してくれるようになる。

① 同期中はこのアイコンが変わる



② 設定は、それぞれのブックマークファイルを指定するだけでOK





ブラウザの最新動向をお伝えする

WWW Browser Hot Line

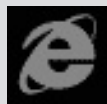


バージョンアップ情報
やバグ情報、新しいブ
ラウザインの情報など、
次から次へと飛び込ん

でくるWWWブラウザ関連の最新ニュースをまとめて紹介する
のがWWW Browser Hot Lineのコーナーです。今月は、
ついに登場したインターネットエクスプローラ 4.0 日本語版製
品版のニュースからお届けします。

WWW Browser Hot Line

インターネットエクスプローラ 4.0 日本語版製品版登場!



ついにウィンドウズ版インターネットエクスプローラ 4.0 日本語版の製
品版が登場した。IE 4.0 の一番の目玉機能であるOSとの統合もより完
成度が高くなり、一段と使いやすくなっている。さらに、注目のアクテ
ィブチャンネルにも20社の企業がコンテンツを提供することを発表した。
さっそく、ウィンドウズ98を先取りできるという意味でも注目され
ているIE 4.0 製品版の最新機能を紹介しよう。

2種類のパッケージと 追加コンポーネント

付属CD-ROM内のIE4.0のインストーラを
起動すると「IE4.0のインストール」と
「IE4.0追加コンポーネントのインストール」と
いう2つのメニューが表示される①。まず
「IE4.0のインストール」を選ぼう。IE4.0のイ
ンストール方法を「標準インストール」
(16.3Mバイト)と「完全インストール」
(25.5Mバイト)の2種類のパッケージから選
ぶことができる。「IE4.0追加コンポーネント
のインストール」では、韓国語を表示でき
るようになる「韓国語サポート」やリンクをク
リックする度に「カチッ、ポン」と効果音が
できるようになる「Internet Explorerサウンド
パック」など、IE4.0をパワーアップするコン
ポーネントがインストールできる。
さらに、今回の正式版には「リアルプレーヤ
ー」や「VDOLive Player」といったリアルタ
イムオーディオ&ビデオ再生ソフトが含まれて
いるもの見逃せない。

アイコンのデザインも一新

セットアップして初めに気が付くのが、アイコ
ンの変更だ。IEのアイコン以外にも、アクテ
ィブチャンネルやアウトルックエクスプレス、
デスクトップの表示などのアイコンも変更され
ている。さらに、よく見ると、マイコンピ
ュータやネットワークコンピュータ、ゴミ箱のア
イコンも変わっていることがわかる。

より洗練された WWWブラウザ

まずWWWブラウザを起動してみて感じる
のが、ホームページの表示が速くなっているこ
とだ。複雑な表組を使っているページもス
ムーズに表示される。
また、Preview2の段階で報告されていた
Java VMやJavaScript関連のセキュリティ
ホールも修正されている。
「全画面表示」ボタンは製品版から付いた便
利な機能だ。全画面表示になるのはアクティ



①これがIE4.0製品版のデスクトップだ。IE4.0などのアイコンが
変更されている。



①
セットアップのメニ
ュー画面。まず
「IE4.0のインス
トール」を選ぼう。



②
IE4.0の画面。エクスプローラバーのデザイン
が変わり、検索サービスも4種類に増えた。

ブチャンネルを見るときだけだったが、このボ
タンを押せばどのページでも全画面表示でき
るようになった。

ほかに、Yahoo! Japanのみだった「検索」
もあちらNAVI、goo、infoseek Japanが
追加されたり、エクスプローラバーのデザイン
が変わったりといった変更もある②。

ウィンドウズ95との統合

IE4.0の目玉機能の1つである「OSとの統合」
がさらにパワーアップしている。フォルダー内
のHTMLファイルや画像ファイルを選択する
と、そのプレビューが表示されるようになった



③ この機能はホームページを作る際に役立つ。ほかに、「マイコンピュータ」ではハードディスクの使用状況がグラフで表示されたり④、「コントロールパネル」では、各項目の説明が表示されたりするなど細かな機能アップが行われている。

さらに、「スタートメニュー」からアクティブデスクトップやタスクバーの設定が可能となった。これらの機能は次期OSであるウィンドウズ98の姿を垣間見せてくれる。

アクティブチャンネルも充実

注目のアクティブチャンネルのコンテンツも充実。新たに「日本経済新聞ニュースチャンネル」、「Disney」、「ELLE」、「WNI Cyber Weather World」の4つのチャンネルが加わった。

さらに、朝日新聞のニュースサイトであるasahi.comは、アクティブチャンネルを使ったブッシュ配信コンテンツ「asahi.com NewsCard」を10月1日より開始した⑤。
http://www.asahi.com/information/news_card/newscard.html で登録できる。



HTMLファイルや画像ファイルのプレビューが表示されるようになった。



マイコンピュータを選ぶと、ハードディスクの使用状況が表示される。



⑤ 右上に表示されているのが「asahi.com News Card」。決められた時間に自動的にニュースが更新される。

WWW Browser Hot Line

「IE 4.0に対応して「VBScript」と「JScript」が3.0にバージョンアップ



マイクロソフト社は、インターネットエクスプローラ4.0製品版に対応した「VBScript」と「JScript」を発表した。ともにバージョン3.0となる。VBScriptは、ダイナミックHTMLを記述するうえで有用なスクリプト言語。JScriptは、Java アプレットやActiveX コントロールといったコンポーネントを操作するのに有用なスクリプト言語だ。ともに、今後のウェブページ作成には欠かせない技術となりそうだ。

[http://www.microsoft.com/japan/developer/vbscript/\(VBScript\)](http://www.microsoft.com/japan/developer/vbscript/(VBScript))

[http://www.microsoft.com/japan/developer/jscript/\(JScript\)](http://www.microsoft.com/japan/developer/jscript/(JScript))

WWW Browser Hot Line

ブッシュ機能を提供する Netscape Netcaster のマッキントッシュ版が登場



ネットスケープ社は、ブッシュ機能を提供する Netscape Netcaster のマッキントッシュ版をリリースした。PowerPC 版のみでバージョンは1.0 Preview Release 1 となる。起動するのに時間がかかったり、動作が遅いなどの問題はあるものの、安定して動作している。現在、下記のFTPサイトからスマートアップデート方式でインストール可能だ。

ftp://ftp.netscape.com/pub/communicator/4.03/shipping/english/ma/c/PPC/smart_update/



【CD-ROM収録先】
 [X] Mac Internet Explorer4
 【配布元】マイクロソフト株式会社
 【URL】http://www.microsoft.com/ie_intl/ja/

情報募集!

このコーナーでは、ネットスケープコミュニケーションターやインターネットエクスプローラといったWWWブラウザに関する情報を募集しています。新しいプラグイン、便利なTIPS、裏技などの情報を、編集部まで送ってください。

宛先は、
ip-cdrom@impress.co.jp



プログラマーにインタビュー Programmer's Cool Talk

PCT
NO.
14

ダイヤルアップユーザー必携の
電子メールソフト

あの「電信八号」の作者

石岡隆光

普段あまりメディアに登場することのないシェアウェアやフリーソフトウェアの作者の方々をお招きして、制作秘話などを聞かせていただくというのがこのProgrammer's Cool Talkのテーマです。第14回のゲストはダイヤルアップIP接続のための機能が満載されている電子メールソフト「電信八号」の作者、石岡隆光氏です。

Q コンピュータを使い始めたきっかけはなんですか？

石岡 大学のとき、英語が専攻でおもに翻訳をやっていたのですが、新聞で「機械翻訳」というものがあることを知り、興味を持ちました。いま考えるとあまりに大それたことなのですが、自分で翻訳システムを作れないものかと思って当時発売されたばかりのNECのPC-8001を買いました。これがきっかけですね。まあ、なんとなくではあるけれどパソコンに興味があったということもあります。

Q プログラミングを始めたころは、どのようなソフトウェアを作っていたのですか？

石岡 PC-8001を使っていたころは、ローマ字かな変換プログラムや迷路を作るプログラム、ルービックキューブの展開図を表示するプログラムといったものを作っていたのを覚えています。プログラムを書くのが仕事になってからは自宅でのプログラミングはほとんどしなくなりました。数年前にMS-DOSでプログラミングを再開して、そのころは日英翻訳システムとかLISPを作りました。

Q 「電信八号」はどのような経緯で生まれたのですか？

石岡 自分で使うためです。1994年にIJJの個人向けダイヤルアップIP接続サービスが始まってすぐ加入しました。そのころは電子メールソフトの数も少なく、使いやすいソフトが見つからなかったんです。ウィンドウズ用のフリーソフトウェアのEudoraは日本語が扱えなかったし、その後いくつか出てきたシェアウ

自分が使いたいということと、ニッチを発見して燃え上がる野望（笑）とで、1995年の春に作りはじめました。

Q 「電信八号」のセールスポイントはなんだと思いますか？

石岡 やはり、ダイヤルアップIP接続環境での使用を念頭に置いて設計したということです。それから、メールのデータが「単純なテキスト形式である」ということがなぜか受けられているみたいです。わたしは特に意識してそうしたわけではないのですが（笑）。

Q ソフトウェアを作成するうえでこだわっていることはありますか？

石岡 まずプログラムのソースをきれいに書くことですね。これは設計の美しさとコーディングスタイルの両方の意味です。処理効率より美を優先したいと思っています（笑）。

それから、機能モジュールを極力再利用できるように設計することです。まあ、これは教科書どおりですね。これらを実行するためには「後戻りすることを恐れない」ということが必要なので、いつもそう心がけています。コーディング中でも設計が悪いことに気づいたら、どんどん後戻りして書き直しています。

Q プログラマーを目指す人たちに何かアドバイスはありますか？

石岡 勉強しようとしなくて、まずまとまったプログラムを書こうとすることが大切だと思います。そして試行錯誤してみて、疑問が溜まりに溜まったところで本を読めばいい。

それから、これは時代に逆行していることかもしれませんが、初めからGUI部分のプログラミングにはまらなくて、データの構造や機能の構成といった設計の部分に力を入れたほうがいいと思います。そのためにはウィンドウズならコンソールプログラムを書くことですね。標準入出力とパイプの威力を知らないプログラマーにならないで欲しいです。GUIはある意味で、悪魔の発明なんです。



「GUIはある意味で、悪魔の発明なんです」

生年月日：1957年5月12日
好きなもの：マグロ、椎茸、ビール、マンガ「ガラスの仮面」
嫌いなもの：鳥皮、モツ、早起き、満員電車

ェアも試してみましたが、当時のものは起動するといきなり接続ソフトが電話をかけたに似てしまったりしてダイヤルアップIP接続には向かないと思ったんです。まあ、ダイヤルアップIP接続なんて、当時のインターネット環境としては異常な環境だったわけですから、その環境で使いやすいかどうかなんて考えてなくてあたりまえかなと思ったわけです。そこで、



CD-ROM 収録先
電信八号：☐ Win Den8

【プログラム環境】

PC：150MHz PentiumのAT互換機
90MHz PentiumのPC-9821

OS：Microsoft Windows 95、Windows NT 4.0
言語：VC++、Perl for Win32

エディター：自作エディター

ホームページ

URL <http://www.threeweb.ad.jp/~ishioka/>



Get Internet Tools!



おすすめのソフトウェア情報サイトを一挙紹介!

このコーナーでは、インターネットから入手できるソフトウェアの情報を集めているサイトを紹介し、ブックマークに登録して、自分で使っているツールのバージョンが最新のものかどうかをチェックしましょう。今回は海外にあるサイトをまとめて紹介します。

総合 SHAREWARE.COM
<http://www.shareware.com/>



SHAREWARE.COMはcnetが提供する総合ソフトウェア情報サイトだ。ウィンドウズやマッキントッシュ以外のUNIXやOS/2、Amigaといったプラットフォームにも対応している。ソフトウェアの名前やファイル名、カテゴリーなどで検索できるのが特徴。

総合 TUCOWS
<http://www.tucows.com/>



牛のマークが強烈な印象を与えるTUCOWSは、ウィンドウズ用とマッキントッシュ用のソフトウェアの情報がまとめられている。牛のマークでソフトウェアのオススメ度が分かるのが特徴だ。日本も含めた世界各国にミラーサイトが置かれている。

総合 FilePile
<http://filepile.com/>



登録ソフトウェアの総数が100万を超えるという超巨大な総合ソフトウェアサイトだ。ウィンドウズやマッキントッシュ以外に、UNIXやOS/2などのOSもサポートしている。さらに画像やゲーム、メディアといったカテゴリーもあり、目的別に探すこともできる。

Win Windows95.com
<http://www.windows95.com/>



名前のとおりウィンドウズ95に特化した情報を提供しているサイトだ。ソフトウェアの簡単な解説やバージョンといった基本的な情報が得られる。なんとこのサイトはすでにwww.windows98.comというドメインを所得しているのだ。

Mac MacintoshOS.com
<http://www.macintoshos.com/>



ソフトウェアの情報のほかにマッキントッシュの歴史から売ります買いますコーナーまであるマックの総合サイトだ。インターネット関連のソフトウェアはもちろん、画像や音声、パワーブック用のソフトウェアといったカテゴリーもある。

ソフトウェア情報募集!

投稿募集!

編集部では、日々新しいソフトウェアを探しています。注目ツール、面白いツール、便利なツールなどを発見したら、編集部までご連絡ください。また、CD-

ROMに収録されているツールがバージョンアップしているぞ! といった情報も大歓迎です。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp